

第6回国際動物実験代替法会議 **市民公開講座**

実験動物のためにできること — 研究の現場から —

日時 2007年8月25日(土) 14:00 ~ 17:00

場所 ホテル イースト21東京 1階 ホール

参加費無料

参加対象：一般市民(中学生以上) 参加方法：当日受付(13:30~)
直接会場にお越しください。事前申込みはありません。
満席(定員400名)の場合、入場をお断りする場合がございます。
なお、海外の講演者には通訳がつきます。

プログラム 司会：二宮 博義(麻布大学)・山口 千津子(日本動物福祉協会)

14:00	開会挨拶 大野 泰雄 (第6回国際動物実験代替法会議・会長、国立医薬品食品衛生研究所)
14:10	講演 1 「実験動物の福祉を考える」 Andrew Rowan (国際動物実験代替法会議連合)
15:00	講演 2 「動物実験が許される条件とは？」 棚島(ぬでしま) 次郎 (科学技術文明研究所)
15:20	休憩
15:30	講演 3 「動物実験代替法研究の現状」 Alan Goldberg (動物実験代替法センター、JohnsHopkins 大学)
16:20	講演 4 「日本の研究者がしてきたこと」 鍵山直子・野村達次 (実験動物中央研究所)
16:40	パネルディスカッション
17:00	閉会



主催 内閣府日本学術会議、日本動物実験代替法学会、国際動物実験代替法会議連合
共催 日本トキシコロジー学会、日本実験動物学会、日本環境変異原学会、日本実験動物環境協議会、
International Union of Toxicology、日本組織培養学会、日本実験動物医学会
協賛 日本動物愛護協会、日本動物福祉協会、地球生物会議、動物実験の廃止を求める会、
動物との共生を考える連絡会
後援 厚生労働省、環境省、東京都、経済産業省、文部科学省 (以上、すべて予定)

お問合せ先



第6回国際動物実験代替法会議事務局

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1 国立医薬品食品衛生研究所・新規試験法評価室(JaCVAM)

TEL: 03-3700-1141 / 03-3700-9874

FAX: 03-3700-9874 E-mail: h-kojima@nihs.go.jp

<http://www.ech.co.jp/wc6/>

